

令和6年8月1日

保険薬局の皆様へ

仙台市立病院 薬剤科

薬剤科長 引地 宗孝

心不全医療における薬薬連携の開始について

国内の心不全患者は増加を続けており、超高齢化に伴って、心不全パンデミックが予想されています。心不全は増悪と緩解を繰り返しながら生命予後を悪化させますが、再入院を繰り返す要因としては不整脈や心筋虚血などの医学的要因だけでなく、怠薬や塩分・水分摂取量の不徹底といった患者側の要因も密接に関与します。そのため、再入院を防ぐには医師だけではなく多職種で患者さんの情報を共有し連携して疾病管理を行う必要があります。

そこで当院は、心不全患者さんへの適切なフォローアップを継続するため、地域の保険薬局薬剤師の皆様との新たな情報共有の取り組みを開始致します。退院時に、当院から“薬剤管理サマリー”と心不全療養指導の連携ツールである“心不全フォローアップシート”を交付致しますので、患者さんの来局時やテレフォンフォローアップ毎に、この“心不全フォローアップシート”で療養指導を継続して頂き、その結果をFAXで当院とかかりつけ医にフィードバックをお願い致します(フォローアップシートの継続分はホームページよりダウンロードして下さい)。

今後は定期的に研修会や情報交換会を実施して連携の強化を図って参りますので、宜しくお願い致します。